11月のほけんだより

令和 5年 10月 30日
富士わかば保育園

小学校などでのインフル学級閉鎖、続いていますね。予防接種はすすんでいますか？
インフルはとても感染力が強く、同じクラス、同じテーブルからどんどん広がります。現在園はとても落ち着いていますが、引き続き登園マナーをお守りくださいね。

肌のケアを（毎日）やろう！

子どもの肌は、つやつや、しっとり、ぷるぷる…というイメージですが、実際は保護者の努力の上に成り立っていますよね。

ばい菌と一番最初に闘うのが、肌や（鼻やのどの）粘膜。
いつもきれいになっていると、ばい菌と闘いやすくなります。

肌はお風呂あがりなど毎日のケア、
鼻などの粘膜は帰宅前の受診で
鼻水を吸引してもらって、
子ども自身の
風邪を早く治す力を
育てていきましょう。

- お風呂あがりに、保湿クリーム（いつも使っているものでOK）やワセリンをつけましょう
- 肌をこすらないように、体温に温めたものをそっと肌にのせます
  子どもが痛がるときは、力が強いかも？
  ちょうどいいと、どの子どもも「気持ちがいい」とほっこりしています
  上手に加減してあげてくださいね
- 下痢時のお尻の発赤は、おむつ交換ごとに、おしりふきではなく、ぬるま湯で洗い流し、軟膏をたっぷり塗布
  痛がらなくなるまで続けます
- 鼻の下が荒れている時も、お湯でやさしく拭いてから、薬を塗ります

インフルなど地域で流行っています

- きょうだいの学校で流行・学級閉鎖のときは、きょうだいも感染を拡大させないように行動しましょう
- 同居家族が罹っても、基本的には園児自身が感染していなければ、登園可能です。
  しかし過去の例をみても、インフルなどは少し遅れて登園中の園児が発症するケースが多いことも、事実。
  園に持ち込まれると流行はとても早いため、接触後の体調不良時は無理な登園をしないこと、そしてご家庭での過ごし方も十分に配慮していただけたらと思います（現在、皆様の協力をいただけています。本当にありがとうございます！）

- 内科健診、終了しました
  記入次第、結果をお返しします
  また欠席した方には、プリントをお渡しします
  できる限り11月中に受診されるよう、お願いします
- 玄関の『「わかばの子」のやくそく』おとなが率先して、守りましょうね♪
- 運動会、全員が参加できました！
  お子様の成長を、ひしひしと感じていただけたのではないでしょうか
  無事に全員が頑張れたのは、日頃からの皆様の健康管理のおかげだと思います
  ありがとうございました！
- 10月も、ウエスをたくさんいただきました。ありがとうございます！